

平成30年度 利用実績

1. 動物施設実務実習（九州保健福祉大学薬学部動物生命薬科学科）

【日程】平成30年9月6、7日

【人数】7名

【内容】搾乳、ハンドリング、ロープワーク、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、人工授精、体重測定、牧柵設置、ミニサイロ作り、解剖、去勢、胃汁採取、第一胃内微生物の観察、直腸検査、トラクター実習、除角、防疫演習その他。

2. 適正家畜生産規範学実習（三大学連携共通教育実習）（東海大学、南九州大学、宮崎大学）

【日程】平成30年9月3～5日

【人数】30名（東海大10、南九大10、宮大10）

【内容】飼養管理実習、畜舎環境管理実習、食品衛生学実習、草地管理実習、家畜繁殖学実習、超音波技術実習他。

3. 産業動物適正管理入門実習

平成30年9月10日～15日に北海道大学学生2名

【日程】平成31年3月11日～13日には東京農工大学学生1名

平成31年3月11日～15日には大阪府立大学学生8名 【延べ14日】

【人数】延べ65人

【内容】搾乳、ハンドリング、ロープワーク、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、人工授精、体重測定、牧柵設置、ミニサイロ作り、解剖、去勢、胃汁採取、第一胃内微生物の観察、直腸検査、トラクター実習、除角、防疫演習その他。

4. 牧場フィールド体験実習

【日程】平成30年8月27日～29日に高知県立大学3名、平成30年8月28日～30日に東京農工大学1名および中村学園大学1名、平成31年3月18日～21日に高知県立大学1名で実施。【延べ10日】

【人数】延べ19人

【内容】搾乳、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、乳加工実習、トラクター実習、防疫演習その他。

5. Proper management for livestock production

平成30年4月19日～5月31日にカセサート大学（タイ） 1名

平成30年7月 2日～8月 6日にハサヌディーン大学（インドネシア） 2名

【日程】平成30年7月 9日～7月 12日にフィリピン大学1名

平成30年11月27日～平成31年1月3日にハサヌディーン大学（インドネシア） 2名

平成31年1月 2日～2月19日にガジャマダ大学（インドネシア） 4名 【延べ170日】

【人数】延べ391人

【内容】海外の農学部学生を対象として実習。搾乳、ハンドリング、ロープワーク、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、人工授精、体重測定、牧柵設置、ミニサイロ作り、解剖、去勢、胃汁採取、第一胃内微生物の観察、直腸検査、トラクター実習、除角、防疫演習その他。

6. 栽培・家畜生産・食品製造実習

【日程】平成30年11月8日および22日

【人数】10名

【内容】本学地域資源創成学部3年生を対象とした実習。地域資源のうち、家畜生産に関する理解を深めるため、養豚飼養管理、堆肥化、搾乳作業、肉用牛飼養管理などを実施。

7. 県内外の農業大学校および農業高校対象実習

【日程】平成30年6月28日、7月9日、12月18日 合計3日

【人数】延べ56人

【内容】当牧場における家畜飼養形態やGAPの取り組みに関する視察研修。

8. 他大学教職員・社会人等学外者対象研修

【日程】平成30年8月20日、12月17日ほか 延べ32日

【人数】延べ366人

【内容】家畜飼養形態および放牧管理に関する視察研修、GAPに関する研修、養豚技術講習会など。

令和元年度 利用実績

1. 動物施設実務実習（九州保健福祉大学薬学部動物生命薬科学科）

【日程】令和元年9月3、4日

【人数】13名

【内容】搾乳、ハンドリング、ロープワーク、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、人工授精、体重測定、牧柵設置、ミニサイロ作り、解剖、去勢、胃汁採取、第一胃内微生物の観察、直腸検査、トラクター実習、除角、防疫演習その他。

2. 適正家畜生産規範学実習（三大学連携共通教育実習）（東海大学、南九州大学、宮崎大学）

【日程】令和元年9月3、4日

【人数】20名（東海大3、南九大7、宮大10）

【内容】飼養管理実習、畜舎環境管理実習、食品衛生学実習、草地管理実習、家畜繁殖学実習、超音波技術実習他。

3. 産業動物適正管理入門実習

令和元年9月17日～21日に東京農工大学学生1名 【延べ5日】

【日程】※令和2年3月に計画していた大阪府立大学生命環境科学域獣医学類学生を対象とした1週間の産業動物実習および全国の農学部系学生を対象とした3泊4日の実習は、COVID-19の影響により、中止した。

【人数】延べ10人

【内容】搾乳、ハンドリング、ロープワーク、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、人工授精、体重測定、牧柵設置、ミニサイロ作り、解剖、去勢、胃汁採取、第一胃内微生物の観察、直腸検査、トラクター実習、除角、防疫演習その他。

4. 牧場フィールド体験実習

令和元年8月25日～27日に酪農学園大学2名、令和元年8月27日～29日に東京農工大学4名および近畿大学1名、

【日程】大分短期大学2名で実施。【延べ6日】

※令和2年3月に計画していた全国の非農学部系学生を対象とした3泊4日の実習は、COVID-19の影響により、中止した。

【人数】延べ27人

【内容】搾乳、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、乳加工実習、トラクター実習、防疫演習その他。

5. Proper management for livestock production

令和元年7月1日～9月3日に屏東科技大学（台湾） 4名

【日程】令和2年1月 6日～2月 8日にガジャマダ大学（インドネシア） 3名

令和2年1月 13日～1月 25日にフィリピン大学1名

【延べ112日】

【人数】延べ375人

海外の農学部部学生を対象として実習。搾乳、ハンドリング、ロープワーク、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、人工授精、体重測定、牧柵設置、ミニサイロ作り、解剖、去勢、胃汁採取、第一胃内微生物の観察、直腸検査、トラクター実習、除角、防疫演習その他。

6. 県内外の農業大学校および農業高校対象実習

【日程】平成31年4月22日～4月25日、令和元年7月17日、7月22日～26日ほか 延べ14日

【人数】延べ111人

【内容】当牧場における家畜飼養形態やGAPの取り組みに関する視察研修。

7. 他大学教職員・社会人等学外者対象研修

【日程】平成31年4月26日、令和元年5月20日、5月21日ほか 延べ39日

【人数】延べ454人

【内容】家畜飼養形態および放牧管理に関する視察研修、GAPに関する研修、養豚技術講習会など。

令和2年度 利用実績

1. 動物施設実務実習（九州保健福祉大学薬学部動物生命薬科学科）

【日程】令和2年9月2、3日

【人数】17名

【内容】搾乳、ハンドリング、ロープワーク、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、人工授精、体重測定、牧柵設置、ミニサイロ作り、解剖、去勢、胃汁採取、第一胃内微生物の観察、直腸検査、トラクター実習、除角、防疫演習その他。

2. 畜産GAP入門実習（宮崎県立農業大学校）

【日程】令和2年7月10日

【人数】19名

【内容】GAP実践について、当牧場の取り組みの視察および講義

3. 農業団体ハンドリング実習

【日程】令和2年9月30日

【人数】14名

【内容】ハンドリング、ロープワーク、人工授精、その他。

4. 一般企業畜産現場体験研修

【日程】令和2年10月20日

【人数】10人

【内容】搾乳、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、防疫演習その他。

5. 県内教育機関現場実習

【日程】令和2年11月16日～20日【延べ5日】

【人数】延べ50人

【内容】畜産農家の仕事や大学としての研究内容等を現場実習や講義を通して学ぶ。

6. 他大学教職員・社会人等学外者対象研修

【日程】令和2年10月6日、11月5日から6日、12月7日、令和3年1月25日【延べ6日】

【人数】121人

【内容】家畜飼養形態および放牧管理に関する視察研修、GAPに関する研修。

例年実施している宿泊を伴う以下の実習は、COVID-19の影響で実施できなかった

- ・適正家畜生産規範学実習（三大学連携共通教育実習）（東海大学、南九州大学、宮崎大学）
- ・産業動物適正管理入門実習
- ・牧場フィールド体験実習
- ・Proper management for livestock production